

目次

1. プロジェクト概要	1
2. 業務の実施体制	5
3. 研究成果報告	
地域連携減災研究（防災分野）	
3. 1 東日本大震災教訓活用研究	12
3. 1. ① アーカイブシステムの構築・利活用	14
3. 1. ② 復興	29
3. 1. ③ 被害	31
3. 1. ④ 強震動と津波の特性、生成メカニズムに関する評価	47
3. 2 地震・津波被害予測研究	53
3. 2. ① 津波被害予測研究	57
3. 2. ② 地震動	69
3. 2. ③ 地盤被害	75
3. 2. ④ 建物被害	85
3. 2. ⑤ ライフライン	96
3. 2. ⑥ 広域リスク評価	106
3. 2. ⑦ 都市災害と経済被害	116
3. 3 防災・減災対策研究	123
3. 4 災害対応・復旧復興研究	140
3. 4. ① 影響シナリオ構築シミュレーションの構築	142
3. 4. ② 事前復旧・復興計画作成システムの他地域への導入可能性、 有用性・課題の検証	147
3. 4. ③ 津波防災地域づくりの実践的構築	151
3. 4. ④ 地震・津波被害の低減に向けた都市計画指針の圏域マスタープラン及び 地区まちづくりへの展開（三重県及び鈴鹿市の事例研究）	153
3. 5 防災・災害情報発信研究	159
3. 5. ① 南海トラフ広域地震災害情報プラットフォームの構築	161
3. 5. ② 防災・災害関連データの収集・整備、及び利活用システム開発開始と 人材育成・教育のための調査	192
3. 5. ③ DONET を用いたリアルタイム震源決定と統計情報の可視化	201
3. 5. ④ 住民の防災知識構造と社会構造に関する質的調査	226
巨大地震発生域調査観測研究（調査観測分野）	
3. 6 プレート・断層構造研究	244
3. 6. ① 海域におけるプレート・断層構造調査	246
3. 6. ② 自然地震を用いた構造解析	255
3. 7 海陸津波履歴研究	267

3. 7. ①	海域での津波履歴調査	269
3. 7. ②	陸域での津波履歴調査実施とサンプルデータ解析 (九州沿岸)	279
3. 7. ③	陸域での津波履歴調査実施とサンプルデータ解析 (南西諸島)	282
3. 7. ④	陸域での津波履歴調査によるサンプルデータ解析 (駿河湾奥浮島ヶ原)	286
3. 7. ⑤	陸域での津波履歴調査によるサンプルデータ解析 (四国沿岸・徳島)	288
3. 7. ⑥	陸域での津波履歴調査によるサンプルデータ解析 (四国沿岸・高知)	291
3. 7. ⑦	富士川河口域における 1854 年安政東海地震の地殻変動と 断層位置の推定	295
3. 8	広帯域地震活動研究	300
3. 8. ①	南海トラフ西部の領域における広帯域自然地震観測	302
3. 8. ②	広帯域観測 ブイシステムによる水圧観測	311
巨大地震発生域調査観測研究 (シミュレーション分野)		
3. 9	データ活用予測研究	316
3. 9. ①	地殻変動データ整備および東北地方太平洋沖地震の余効変動解析	318
3. 9. ②	東北地方太平洋沖地震前後の地殻活動の特徴抽出	326
3. 9. ③	予測システムの検証・予測試行実験	334
3. 9. ④	余効すべり・過去のゆっくりすべり同化手法の開発	340
3. 10	震源モデル構築・シナリオ研究	349
3. 10. ①	日本列島粘弾性モデル構築とその応用	352
3. 10. ②	地震サイクル計算手法の高度化	356
3. 10. ③	南海トラフ地震発生サイクルの再現・モデル検証	363
3. 10. ④	地震発生シナリオ評価	370
3. 10. ⑤	巨大地震の震源モデル及び地殻・地盤モデル開発	377
3. 10. ⑥	強震動・津波・地殻変動シミュレーションに基づく 地震・津波ハザードの評価	386
3. 10. ⑦	1854 年安政東海地震および南海地震の史料再精査と それに基づく現地調査	402
4.	全体成果概要	447
5.	成果の論文発表・口頭発表等	455
6.	むすび	475
7.	運営委員会	
7. 1	活動報告	476

7. 2 運営委員会構成員 476